

令和6年度地震・津波防災訓練 (千葉県長生村・内閣府)

実施報告書 (概要版)

千葉県長生村について

(ちょうせいむら)

千葉県長生村は、千葉県東部に位置する豊かな自然環境に恵まれた地域であり、稲作や野菜栽培、九十九里浜での沿岸漁業を中心に発展してきた。人口は約1万3千人で、村東部に広がる美しい海岸一帯は県立九十九里浜自然公園内にあり、首都圏の海浜レクリエーション地として知られ、夏季は多くの海水浴客やサーファーが訪れる。

長生村は、防災への取り組みとして、地域特性に応じた防災計画・マニュアル、ハザードマップ、防災ガイドブック等を策定して、地震、津波、台風などの自然災害に対する備えを強化しており、これらの取り組みを長生村ホームページ内の防災ポータル等から発信している。

また、村内各地に避難所を整備し、災害時に地域住民が迅速に避難できる体制が整っている。

長生村は、様々な施策を通して、地域コミュニティと連携しながら村民の安全確保に向けて、更なる向上に努めている。



出典：国土地理院

訓練概要

- 訓練想定：令和6年10月14日午前9時に千葉県東方沖を震源とする震度6強の地震が発生し、同9時5分に九十九里浜・外房に大津波警報が発表される想定のもとで訓練を実施した。
- 実施日時：【訓練実施前WS】 令和6年9月16日（月）13:30～16:30
【地震・津波防災訓練】 令和6年10月14日（月）9:00～10:00
【訓練実施後WS】 令和6年10月14日（月）11:00～12:30
- 主 催：長生村、内閣府
- 参加者数：1,458名
- 参加機関：千葉県茂原警察署、長生郡市広域市町村圏組合消防本部、千葉県防災危機管理部、千葉県長生地域振興事務所 等
- 訓練項目：シェイクアウト訓練、津波避難訓練
- 訓練特色：村内全域を対象として、シェイクアウト訓練及び津波避難訓練に項目を絞り、訓練に参加していただくことに重点を置き、実施した。

訓練の成果

【成果】

- 訓練実施前ワークショップでは、地域住民全員が助かるための事前対策について話し合いをした。参加者から「逃げる時は大きな声で周囲に知らせる」「近所付き合いを密にする」「危険個所を把握する」等のアイデアが出され、地域コミュニティの重要性を認識した。
- 地震・津波防災訓練では、村内全域を対象に「地震発生後30分以内に避難場所（村内16ヶ所）へ避難する」を目標に掲げて、訓練を実施した。訓練には1,394名が参加して、概ね目標を達成した。
- 訓練実施後ワークショップでは、地震後、津波到来が予想される場合に実施すべきことを話し合いをした。参加者から「鳴り物を使って大きな音を出しながら逃げる」「声かけして一人でも多く逃げる」「ラジオで津波情報を入手しながら避難する」等のアイデアが出され、安否確認の仕組みと要配慮者の避難誘導について「ご近所力」の重要性を認識した。

【課題】

- 要配慮者の安否確認と避難誘導の仕組みをつくることが必要である。
- 竜宮台築山公園への避難において、より多くの住民が迅速に避難して渋滞を抑える効果が得られるためには、駐車スペースを確保する必要がある。
- ワークショップの成果を地区防災計画や個別避難計画の策定・実践に活かすには、単年度に留まらない継続的な取組が必要である。

9月16日(月)13:30~16:30 訓練実施前ワークショップ

- ・防災専門家（鍵屋一跡見学園女子大学教授）による講演の後、参加者は「地域全員が助かるために事前にやっておくべきこと」をテーマに、個人ワークとグループワークに取り組んだ。
- ・活発な議論が行われ、参加者は訓練に向けて防災への理解を深めた。

▼防災専門家の講演



▼訓練実施前WS



10月14日(月)9:00~10:00 地震・津波防災訓練

- ・午前9時に千葉県東方沖を震源とする震度6強の地震が発生し、9時5分に九十九里浜・外房に大津波警報が発表された想定でシェイクアウト訓練と津波避難訓練を行った。

▼シェイクアウト訓練



▼津波避難訓練



- ・津波避難訓練は、一松北部コミュニティセンター、長生村尼ケ台総合公園、竜宮台築山公園等で実施した。

▼津波避難訓練



- ・各避難所において、長生中学校防災部の協力があったことから訓練が円滑に行うことができた。

10月14日(月)11:00~12:30 訓練実施後ワークショップ

- ・防災専門家による講演の後、参加者は「地震後、津波が来そうなとき、やるべきこと」をテーマに、個人ワークとグループワークに取り組んだ。
- ・グループを跨いで活発な議論が行われ、参加者からは多くの意見、アイデアが出され、認識の共有を図った。

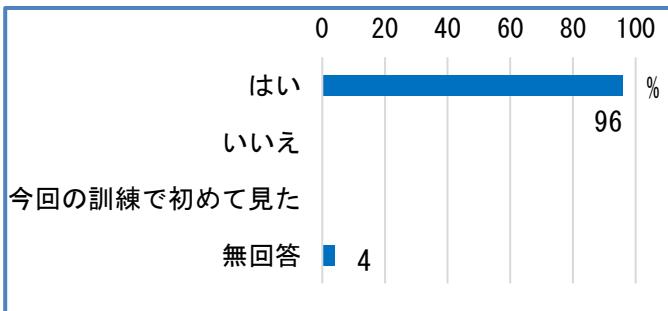
▼訓練実施後WS



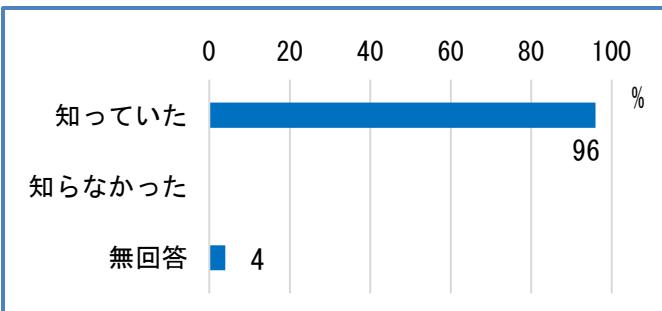
アンケート結果

住民の防災意識や津波避難対策への取組み状況等を把握するためアンケート調査を実施した。

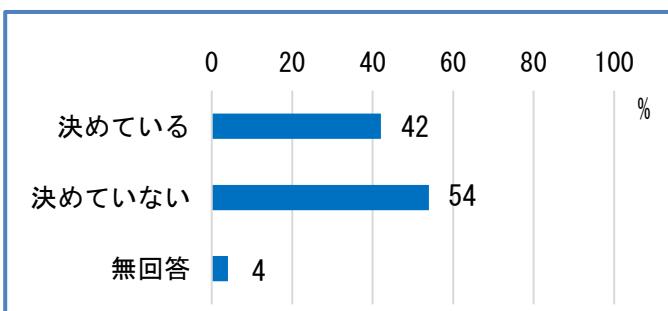
1. 村で作成している「津波ハザードマップ」を見たことがありますか。



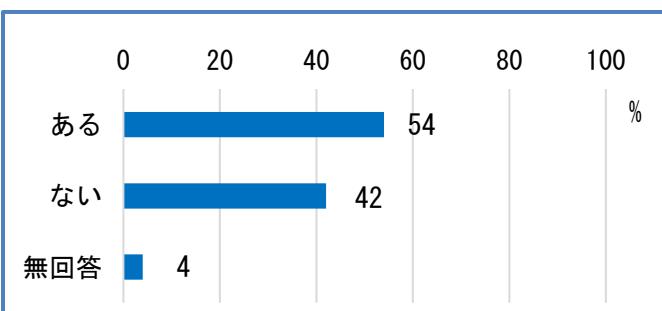
2. 津波に対する避難先や避難経路を知っていますか。



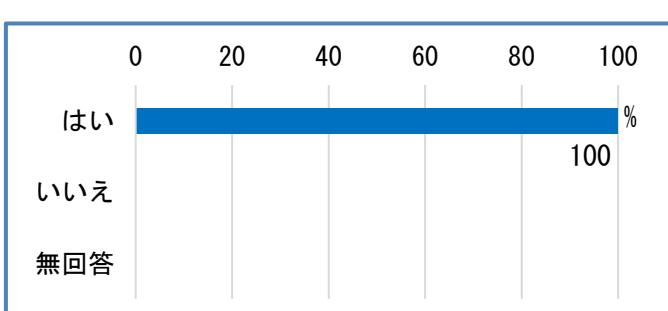
3. 災害時に家族同士でどのように連絡を取り合うかを家族の中で決めていますか。



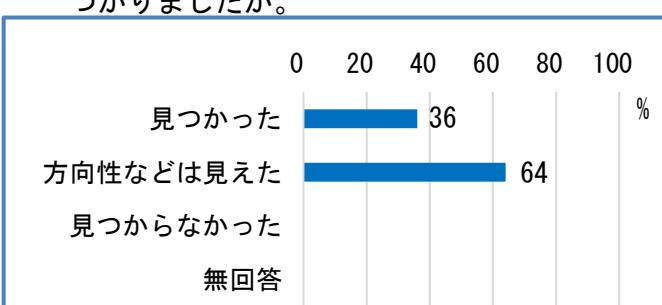
4. 自治会や隣近所で災害時の避難について話しあったことはありますか。



5. 今回のワークショップを通じて訓練などの必要性の意識は高まりましたか。

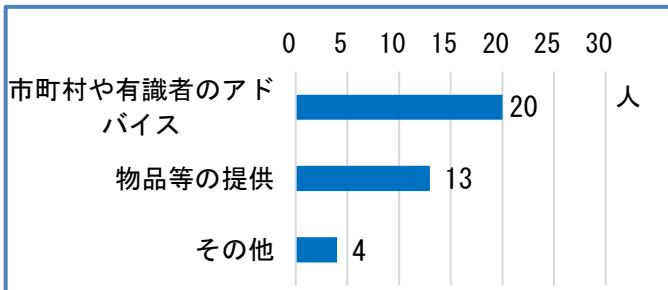


6. 今回のワークショップを通じて、津波からの避難時における問題点の解決策や方向性は見つかりましたか。



7. 今後、地域独自の防災訓練を実施する場合、村からどのような支援があると良いですか。
(複数回答可)

(訓練前)



(訓練後)

